



2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年11月12日

上場会社名 株式会社 カネミツ

上場取引所 東

コード番号 7208 URL <https://kanemitsu.co.jp>

代表者 （役職名） 代表取締役社長 （氏名） 金光 俊明

問合せ先責任者 （役職名） 取締役 常務執行役員 業務本部長 （氏名） 金光 秀治 TEL 078-911-6645

半期報告書提出予定日 2025年11月12日 配当支払開始予定日 2025年12月1日

決算補足説明資料作成の有無：有

決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	5,455	△1.0	455	44.6	494	41.8	354	33.3
2025年3月期中間期	5,508	3.6	315	37.0	348	33.9	266	16.2

（注）包括利益 2026年3月期中間期 224百万円（△48.0%） 2025年3月期中間期 432百万円（△24.5%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	69.39	—
2025年3月期中間期	52.03	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	15,490	11,809	75.0
2025年3月期	16,101	11,671	71.3

（参考）自己資本 2026年3月期中間期 11,623百万円 2025年3月期 11,473百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
2026年3月期	—	15.50			
2026年3月期（予想）			—	21.00	36.50

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2026年3月期（予想）期末配当金の内訳 普通配当 16円00銭 記念配当 5円00銭

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,170	0.5	830	9.9	880	8.1	670	23.9	131.03

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 (社名) 、除外 ー社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期中間期	5,129,577株	2025年3月期	5,129,577株
② 期末自己株式数	2026年3月期中間期	21,095株	2025年3月期	16,395株
③ 期中平均株式数（中間期）	2026年3月期中間期	5,112,827株	2025年3月期中間期	5,113,222株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当中間決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等の注記)	9

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間における世界経済は成長基調ではありますが、米国関税や地域紛争等のリスクを含んでおります。また、自動車市場は引き続き電動車市場の拡大による事業再編が進んでいます。

このような状況を踏まえ、当社グループは、プーリ、トランスミッション部品、xEV部品、モーターコア部品を4本柱として事業を展開してきました。当中間連結会計期間の業績は、売上はタイ国内の自動車販売不振および中国の電気自動車の拡大によりプーリが減少するなかで、国内のトランスミッションの伸長等により、対前期比および予想比ともに微減に留まりました。利益面では、生産性改善等により国内・海外ともに対前期比ならびに業績予想比でも増益となりました。また、中国ではサスペンション用部品等の新規製品の販売が始まり、業績回復の兆しがあります。

その結果、当社グループ（当社及び連結子会社）の売上高は5,455百万円（対前年同期52百万円減少[△1.0%]）となりました。利益面では、営業利益455百万円（対前年同期140百万円増加[44.6%]）、経常利益494百万円（対前年同期145百万円増加[41.8%]）、親会社株主に帰属する中間純利益354百万円（対前年同期88百万円増加[33.3%]）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

日本は売上高4,052百万円（対前年同期15百万円減少[△0.4%]）、営業利益367百万円（対前年同期89百万円増加[31.9%]）となりました。東南アジアは売上高1,096百万円（対前年同期28百万円減少[△2.6%]）、営業利益71百万円（対前年同期37百万円増加[109.9%]）、中国は売上高361百万円（対前年同期65百万円減少[△15.3%]）、営業利益7百万円（前年同期は、営業損失6百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当中間連結会計期間末における総資産は15,490百万円となり、前連結会計年度末に比べ610百万円の減少となりました。流動資産は546百万円減少しましたが、主として現金及び預金の減少315百万円、受取手形、売掛金及び契約資産の減少77百万円、電子記録債権の減少138百万円等によるものであります。固定資産は63百万円減少しましたが、主として建物及び構築物の減少98百万円、機械装置及び運搬具の減少170百万円、無形固定資産の増加15百万円、投資有価証券の増加184百万円等によるものであります。

負債は3,681百万円となり、前連結会計年度末に比べ748百万円の減少となりました。流動負債は700百万円減少しましたが、主として支払手形及び買掛金の減少87百万円、電子記録債務の減少30百万円、短期借入金の減少351百万円、1年内返済予定の長期借入金の減少193百万円等によるものであります。固定負債は48百万円減少しましたが、主として長期借入金の減少86百万円、繰延税金負債の増加39百万円等によるものであります。

純資産は11,809百万円となり、前連結会計年度末に比べ137百万円の増加となりました。主として利益剰余金の増加278百万円、その他有価証券評価差額金の増加110百万円、為替換算調整勘定の減少234百万円等によるものであります。

この結果、自己資本比率は75.0%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当中間連結会計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、3,267百万円と、前連結会計年度末と比べ、193百万円の増加となりました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、得られた資金は713百万円(対前年同期124百万円増加[21.1%])となりました。これは主に税金等調整前中間純利益495百万円(対前年同期145百万円増加[41.5%])、減価償却費351百万円(対前年同期39百万円減少[△10.0%])、棚卸資産の減少額36百万円(対前年同期34百万円増加[―])、法人税等の支払額168百万円(対前年同期93百万円増加[126.3%])となったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、得られた資金は255百万円(前年同期は使用した資金821百万円)となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出138百万円(対前年同期119百万円減少[△46.3%])、無形固定資産の取得による支出33百万円(対前年同期28百万円増加[699.8%])、定期預金の減少額443百万円(前年同期は定期預金の増加額547百万円)となったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、使用した資金は726百万円(対前年同期380百万円増加[109.9%])となりました。これは主に短期借入金の純減少額349百万円(対前年同期346百万円増加[―])、長期借入金の返済による支出280百万円(対前年同期20百万円減少[△6.9%])、配当金の支払額76百万円(対前年同期0百万円増加[0.2%])となったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2025年5月14日に公表いたしました2026年3月期通期の連結業績予想から変更はありません。

尚、今期の予想に関しましては、米国自動車関税等の影響により業績予想を変更する可能性があります。合理的な影響予想ができ次第、変更がある場合は速やかに開示いたします。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位: 千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,142,954	3,827,748
受取手形、売掛金及び契約資産	1,682,914	1,605,107
電子記録債権	1,201,741	1,063,076
商品及び製品	245,518	272,666
仕掛品	602,685	510,250
原材料及び貯蔵品	90,038	102,354
その他	69,525	107,577
流動資産合計	8,035,376	7,488,781
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,943,170	4,868,595
減価償却累計額	△3,104,641	△3,128,372
建物及び構築物(純額)	1,838,528	1,740,222
機械装置及び運搬具	11,048,298	10,862,421
減価償却累計額	△9,247,486	△9,232,049
機械装置及び運搬具(純額)	1,800,812	1,630,371
工具、器具及び備品	1,462,925	1,470,931
減価償却累計額	△1,216,884	△1,221,484
工具、器具及び備品(純額)	246,040	249,447
土地	2,649,189	2,625,200
建設仮勘定	92,626	90,697
有形固定資産合計	6,627,197	6,335,939
無形固定資産	121,212	137,104
投資その他の資産		
投資有価証券	1,123,255	1,307,297
関係会社株式	15,790	14,612
退職給付に係る資産	14,841	43,847
その他	163,362	162,926
投資その他の資産合計	1,317,250	1,528,684
固定資産合計	8,065,660	8,001,729
資産合計	16,101,037	15,490,510

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	576,313	488,394
電子記録債務	720,000	689,089
短期借入金	429,485	77,529
1年内返済予定の長期借入金	405,297	211,615
リース債務	13,152	5,079
未払法人税等	155,046	136,455
賞与引当金	163,881	212,170
役員賞与引当金	15,670	8,422
損害賠償損失引当金	140,000	140,000
その他	608,922	558,662
流動負債合計	3,227,768	2,527,418
固定負債		
長期借入金	252,835	166,232
リース債務	23,912	28,165
長期未払金	42,766	42,766
繰延税金負債	419,159	458,433
退職給付に係る負債	404,063	401,045
その他	59,341	57,390
固定負債合計	1,202,079	1,154,033
負債合計	4,429,847	3,681,451
純資産の部		
株主資本		
資本金	556,073	556,073
資本剰余金	506,523	506,523
利益剰余金	8,757,621	9,035,691
自己株式	△15,946	△20,676
株主資本合計	9,804,272	10,077,611
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	398,652	509,473
為替換算調整勘定	1,271,024	1,036,280
その他の包括利益累計額合計	1,669,677	1,545,754
非支配株主持分	197,239	185,692
純資産合計	11,671,189	11,809,059
負債純資産合計	16,101,037	15,490,510

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	5,508,014	5,455,147
売上原価	4,309,058	4,113,066
売上総利益	1,198,955	1,342,080
販売費及び一般管理費	883,832	886,375
営業利益	315,123	455,704
営業外収益		
受取利息	12,458	13,193
受取配当金	17,824	20,556
為替差益	9,524	—
受取賃貸料	7,680	7,680
スクラップ売却益	7,194	6,013
その他	15,353	10,472
営業外収益合計	70,035	57,915
営業外費用		
支払利息	8,345	5,085
為替差損	—	2,879
持分法による投資損失	3,669	1,177
賃貸原価	10,674	9,351
その他	13,608	364
営業外費用合計	36,298	18,858
経常利益	348,861	494,761
特別利益		
固定資産売却益	2,875	3,284
補助金収入	—	300
保険解約返戻金	81	—
特別利益合計	2,957	3,584
特別損失		
固定資産売却損	—	0
固定資産除却損	1,408	2,475
特別損失合計	1,408	2,475
税金等調整前中間純利益	350,410	495,870
法人税、住民税及び事業税	95,240	150,238
法人税等調整額	△5,383	△14,577
法人税等合計	89,857	135,660
中間純利益	260,552	360,209
非支配株主に帰属する中間純利益又は非支配株主に 帰属する中間純損失(△)	△5,512	5,442
親会社株主に帰属する中間純利益	266,064	354,767

(中間連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益	260,552	360,209
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△100,529	110,821
為替換算調整勘定	272,910	△246,063
その他の包括利益合計	172,381	△135,241
中間包括利益	432,933	224,967
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	427,959	230,844
非支配株主に係る中間包括利益	4,973	△5,876

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	350,410	495,870
減価償却費	390,396	351,339
賞与引当金の増減額(△は減少)	50,685	48,366
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△12,235	△7,247
退職給付に係る資産又は負債の増減額	6,005	△24,918
受取利息及び受取配当金	△30,282	△33,749
支払利息	8,345	5,085
持分法による投資損益(△は益)	3,669	1,177
補助金収入	—	△300
固定資産売却損益(△は益)	△2,875	△3,284
固定資産除却損	1,408	2,475
保険解約損益(△は益)	△81	—
売上債権の増減額(△は増加)	222,608	174,694
棚卸資産の増減額(△は増加)	2,834	36,877
仕入債務の増減額(△は減少)	△250,795	△110,531
その他	△96,697	△84,211
小計	643,393	851,643
利息及び配当金の受取額	28,211	34,100
利息の支払額	△8,576	△4,698
補助金の受取額	—	300
法人税等の支払額	△74,375	△168,282
営業活動によるキャッシュ・フロー	588,652	713,062
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△258,184	△138,696
有形固定資産の売却による収入	4,721	5,310
有形固定資産の除却による支出	—	△173
無形固定資産の取得による支出	△4,143	△33,139
投資有価証券の取得による支出	△10,619	△23,430
定期預金の増減額(△は増加)	△547,300	443,000
保険積立金の解約による収入	81	—
その他	△5,644	2,816
投資活動によるキャッシュ・フロー	△821,087	255,688
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△2,630	△349,007
長期借入れによる収入	100,000	—
長期借入金の返済による支出	△301,139	△280,285
自己株式の取得による支出	—	△4,730
リース債務の返済による支出	△60,586	△10,648
配当金の支払額	△76,357	△76,482
非支配株主への配当金の支払額	△5,601	△5,670
財務活動によるキャッシュ・フロー	△346,315	△726,823
現金及び現金同等物に係る換算差額	45,381	△48,210
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△533,369	193,717
現金及び現金同等物の期首残高	3,160,515	3,073,454
現金及び現金同等物の中間期末残高	2,627,146	3,267,171

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自2024年4月1日至2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	東南アジア	中国	計		
売上高						
プーリ	1,115,719	887,590	376,402	2,379,712	—	2,379,712
トランスミッション	1,555,558	—	—	1,555,558	—	1,555,558
その他	1,377,600	169,023	14,900	1,561,523	—	1,561,523
顧客との契約から生じる収益	4,048,878	1,056,613	391,302	5,496,794	—	5,496,794
その他の収益(注) 3	11,220	—	—	11,220	—	11,220
外部顧客への売上高	4,060,098	1,056,613	391,302	5,508,014	—	5,508,014
セグメント間の内部売上高又は振替高	7,768	68,867	36,111	112,747	△112,747	—
計	4,067,867	1,125,480	427,414	5,620,762	△112,747	5,508,014
セグメント利益又は損失(△)	278,846	34,010	△6,890	305,965	9,157	315,123

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額9,157千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△18,458千円及び報告セグメント間の取引の相殺消去等27,615千円が含まれております。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. その他の収益は、リース取引に関する会計基準に基づく賃貸収入であります。

Ⅱ 当中間連結会計期間(自2025年4月1日至2025年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	東南アジア	中国	計		
売上高						
プーリ	1,107,293	865,751	340,307	2,313,352	—	2,313,352
トランスミッション	1,613,000	—	—	1,613,000	—	1,613,000
その他	1,314,805	182,451	20,317	1,517,574	—	1,517,574
顧客との契約から生じる収益	4,035,099	1,048,203	360,624	5,443,927	—	5,443,927
その他の収益(注) 3	11,220	—	—	11,220	—	11,220
外部顧客への売上高	4,046,319	1,048,203	360,624	5,455,147	—	5,455,147
セグメント間の内部売上高又は振替高	5,851	48,439	1,358	55,649	△55,649	—
計	4,052,170	1,096,642	361,983	5,510,796	△55,649	5,455,147
セグメント利益	367,846	71,375	7,303	446,524	9,179	455,704

(注) 1. セグメント利益の調整額9,179千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△18,804千円及び報告セグメント間の取引の相殺消去等27,984千円が含まれております。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. その他の収益は、リース取引に関する会計基準に基づく賃貸収入であります。